

第3回和田作業部会議事録

開催日時: 令和8年8月28日 18時～19時15分

開催場所: 和田コミュニティセンター 集会室

参加者

グループ	A	B	C
人数	4名	4名	3名

- 第4次中津市福祉計画の振り返りと第5次中津市福祉計画について

中津市より第4次中津市福祉計画の事業実施状況と第5次中津市福祉計画の策定について説明が行われた。

- 校区の第4次福祉活動計画の振り返り

校区の第4次福祉活動計画の活動内容について、「地区全体でできている」、「地区の一部でできている」、「まだ進んでいない」の3段階の評価でそれぞれ個人の意見を聞き取り、グループで評価を検討した。

3つのグループで評価が別れたものについて、いくつか意見を交換した。

- 第5次福祉活動計画に向けて重要だと思ふ事項を選定する

第4次福祉活動計画の活動内容の中で、第5次でも引き続き取り組むべき課題を1つ個人で選んでもらい、その項目に赤いシールを張ってもらった。

結果、「避難訓練の参加者を増やす」が多くシールを集めた。

続いて、第2回作業部会で分類された事項の中で3つ、重要だと思ふことを選んでもらい、その中から特に重要なものに赤のシールを、重要なものには青いシールを、それぞれはってもらった。

結果、「つながる場」が最も多くのシールを集めた。

	A	B	C	和田
実践目標① 防災訓練を通して防災意識を高めよう				
多世代が参加・体験できる防災訓練を開催する ①小規模単位	△	△	◎	
②校区単位（コミュニティセンターが会場）	◎	◎	◎	
地域の防災関係者で何から始めたらよいか話し合いをする	◎	◎	◎	
災害時に一人では避難できない人の確認方法を検討する	△	○	○	
地区の防災情報を発信する	◎	◎	◎	
年に複数回避難訓練をし、参加者増加を図る	◎	◎	◎	
実践目標② 誰もが参加しやすい地域のつながりをつくろう				
地域で活動する関係者が連携し集まる場を持つ	△	◎	○	
サロンやネットワークづくり等、他地区の取り組みを知る	△	○	○	
サロンの内容等、情報提供をする	○	◎	○	
通一休等への若い世代への参加を促す	△	△	○	
世代交代を意識し、新しい人が入りやすいようにする	△	△	△	
誰でも徒歩で行ける範囲に交流できる場をつくる	○	△	○	
サロンが無い地区にサロンを広げる	△	△	△	
実践目標③ 安心して暮らせるための情報をPRしよう				
一覧表等をつくり、相談窓口を分かりやすくする	△	△	△	
地域の情報誌をつくる	◎	△	○	
若い世代に対して情報発信する	△	△	△	
避難経路や情報開示などを活用する	◎	◎	◎	
成年後見やひきこもりなどの制度や相談窓口の情報発信をする	△	△	◎	

